

1 「家庭・地域・学校協議会」の運営について

(1) 「家庭・地域・学校協議会」の構成

地域代表（6名）

- ・越廼振興会理事長
- ・自治会連合会会長
- ・公民館長
- ・保育園長
- ・民生児童委員
- ・学識経験者

保護者代表（2名）

- ・PTA 会長
- ・PTA 母親代表

学校関係者（3名） 校長 教頭 教務

※地域コーディネーター（3名）
PTA（自営業者・母親）2名
越廼老人会会長

(2) 協議会の内容

※開催回数 3回

※開催日程 6月15日（土）9：20～

11月2日（土）9：00～

園小中合同 2月10日（月）19：00～

※協議内容

- ・学校経営方針、教育計画
- ・中学校区教育の取組
- ・学校の年間行事の検討
- ・教育活動への提言
- ・学校評価、見守り活動

(3) 協議会における成果と課題

3回目の園小中合同の協議会では、学校評価から見る子どもを取り巻く3つの課題について重点的にご意見をいただきました。SNS、家庭学習、読書習慣についての子ども、保護者、地域の具体的な評価数値を挙げることにより、積極的かつぎっくばらんな意見交流ができた。学校では把握できなかった子どもの様子も知ることができ、価値ある会議内容であった。

学校評価で気になった点は、判断する項目に対して「わからない」という評価もいくつか見られたことである。学校公開や学校便り、学年便り等で教育活動について広く情報公開しているつもりでいたが、十分に伝わりきれていない点もあるように思う。日頃のちょっとした関わり、声かけ、会話、連絡、連携などを大切にして、地域の学校に関わりやすい環境作りに努めることが大切である。

2 地域と進める体験活動

(1) 活動のねらい

越廼地区の自然や人・歴史・文化・産業などと触れ合い、体験する機会を充実させ、ふるさとへの愛着を高める。

(2) 活動の実際

①海フェスタ（全校）

学校近くの蒲生海岸で、毎年7月に園中と一緒に海での活動を楽しんでいる。小学校のスポーツ委員会が企画・準備・運営をしている。今年は、海掃除、宝探しゲーム、ペットボトルロケット飛ばし大会、海水浴を行った。海水浴では、保護者ボランティアに海上警備や泳ぎ指導、陸からの監視などをしていただき、安全に楽しく活動を終えることができた。自然の豊かさを満喫した1日となった。



ペットボトルロケット飛ばし

②水仙植付・配布・越廼 PR (3・4年生)

毎年、3・4年生が園・中と共同で水仙の植付けを行い、ハピリンで越廼 PR の際、配付している。

また総合的な学習の時間に、地区で獲れる魚について調べたり、荒々しい漁の様子を表現するダンスを練習したりした。「越廼っ魚・すばら sea」というタイトルをつけ、学習成果をハピリンで発表した。たくさんの保護者や地区の方々の支援の元で、子どもたちは越廼の良さを堂々とアピールすることができた。ビデオで様子を撮影し、後日、振り返りをして自信を深めることができた。



水仙配布

(3) 地域コーディネーターの活動概要

- ・保護者・・・ 海フェスタでの安全見守り・監視
水仙植え付け、水仙配布の手伝い
- ・越廼老人会会長・・・ 校外学習に係る提案・情報提供
水仙植え付け、配布に係る提案・企画

(4) 特に工夫した事項

- ・海フェスタは小学校が企画運営し、同地区の保育園と中学校を招待して、一緒に楽しむ夏の行事である。スポーツ委員会が昨年までの内容を振り返り、さらに充実した内容になるように5月下旬から準備を始めた。しおかぜタイム(業間)を使い、縦割り班に分かれて、高学年が低学年にペットボトルロケット作りを教え、それぞれ自慢のロケットを作ることができた。また、保育園や中学校にもロケット作りを依頼し、当日はどのロケットが一番よく飛んだかで、大いに盛り上がっていた。
- ・3・4年生はまず、社会科の学習で定置網漁船に乗り、シイラなどたくさんの魚が、水揚げされ、発泡スチロールに詰めてトラックに運ばれる様子を見学した。その後、地域の方のご厚意で、揚がったばかりの魚を刺身にさせていただいた。その経験をもとに、さらに地元で獲れる魚についてその特徴や獲れる時期、おいしい調理法を調べるなどして、越廼へのより深い理解と愛着をもつことができた。学校行事『学びフェスタ』で地区の人に披露したり、水仙配付の際にハピリンのステージで発表したりした。

(5) 成果と課題

- 各活動の振り返りを見ると、「越廼のことについて、今まで知らなかったことがわかってよかった。」という感想が多かった。また、学校評価でも、「地域のことを調べたり、地域の方から学んだりすることは楽しい。」と感じる児童は90%だった。
- 児童数が減少する中で、それぞれの活動がどう子どもたちの成長につながっていくのかをより明確にすることで、地域との連携強化を図りやすくなる。地域との絆を強くして、地域の活性化に貢献していきたいと考えている。